



NEWS RELEASE

2018年2月22日

新工場の増設を発表 来年4月に生産開始



株式会社ウーケ（代表取締役社長：船木秀邦）は、現工場の東側で新工場の建設工事に着手することを発表しました。

2月21日（水）10時過ぎから富山県庁特別室で石井富山県知事、笹島入善町長、細田みな穂農協組合長、藤尾神明社長、船木ウーケ社長が合同会見を開き、増設工事の概要について発表しました。

新工場の敷地は28,137㎡、用地費を含めた総工費は33億円を見込んでいます。2018年4月から建設工事に着手し、2019年4月から「パックごはん」の生産を開始する予定です。

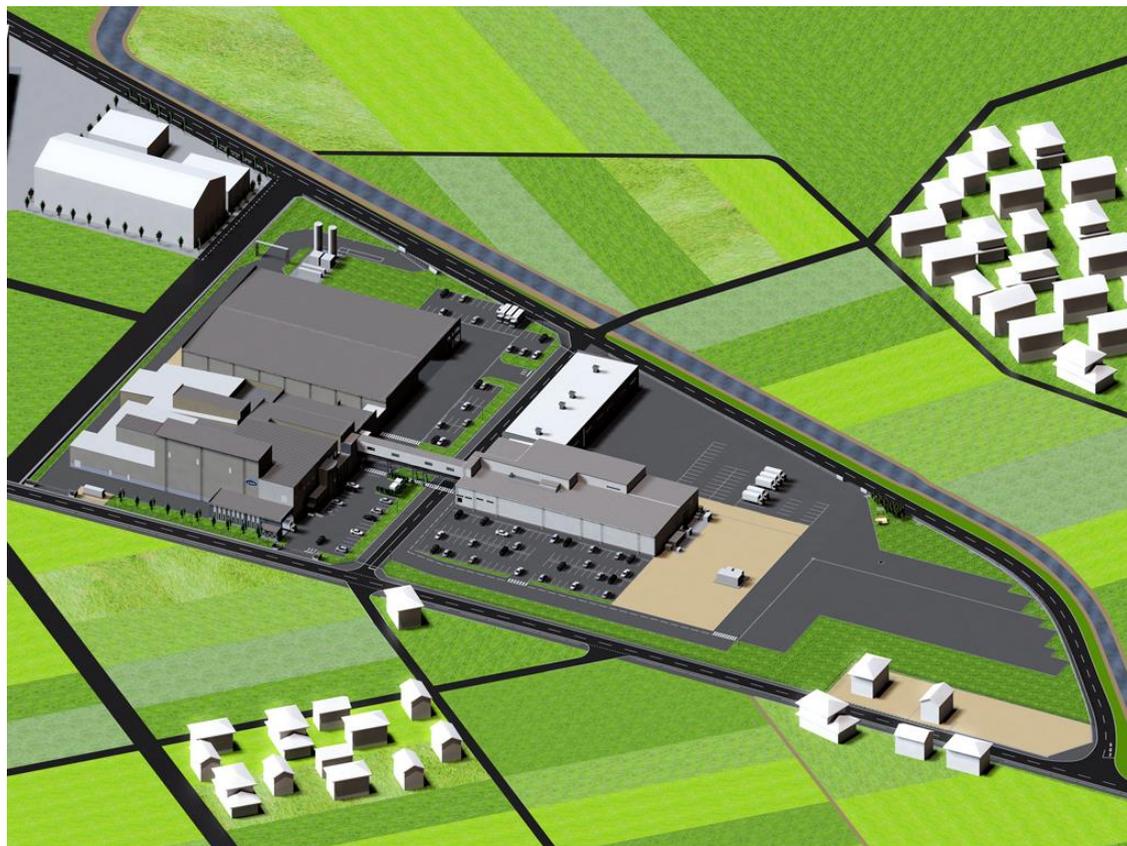
増設ラインでは年間 4,300 万食を製造することになり、現工場の生産量と併せると年間生産量は 1 億 2,000 万食になります。

今回の増設により、海外への年間輸出量を現行の 4 倍となる 100 万食に拡大します。

また、中国向け商品の流通ルートを太平洋側の港から伏木富山港に見直すことで、輸送コストを大幅に削減する方針です。

増設に合わせて 20 名を採用。隣接する株式会社北都高速運輸倉庫黒部の物流倉庫も増設されることになります。

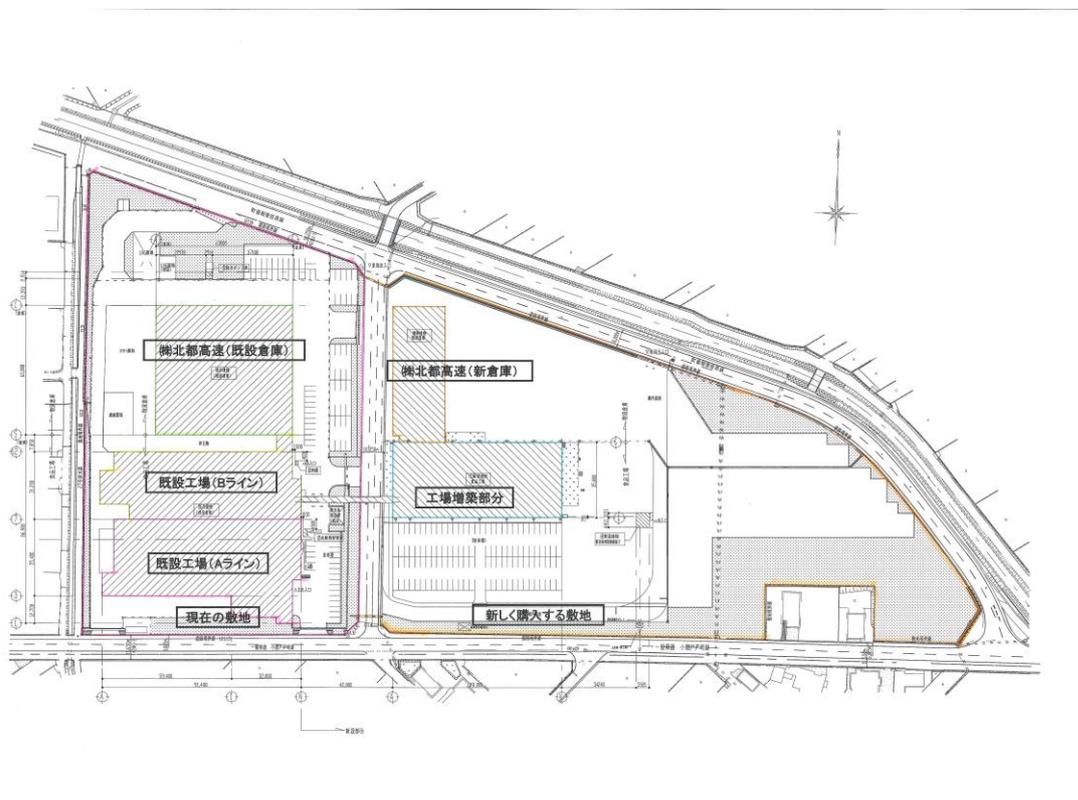
完成イメージ



鳥観図



工場敷地配置図



- 参考資料 ①. [「無菌包装米飯製造設備の増設」\(PDF\)](#)
②. [「無菌包装米飯の海外輸出状況」\(PDF\)](#)

以上